



▲病院の外観

# 総合的なりハビリ目指す 自分らしく生きるために

今治城やしまなみ海道を一望できる美須賀病院。昭和26年10月の小松医院開設当初は、内科胃腸科中心の医院でしたが、昭和55年に放射線科、整形外科、麻酔科、循環器科、小児科、リハビリテーション科が集合、美須賀病院と名称も変更し、今治市周辺の地域医療に貢献してきました。

その後、外科と脳神経外科が加わり、急性期から回復期までの患者さんに対応しています。今治地区、愛媛県下の急性期病院との連携のもと、回復期医療施設として、脳卒中や大腿骨骨折で障がいをもった患者さんを中心にリハビリ治療を行っています。院長の田中宏明医師も脳神経外科が専門で、脳卒中や頭部外傷などの診断・治療に力を注いでいます。平成19年から開始した回復期リハビリテーション病棟では、現在365日毎日リハビリができる体制を完

## 急性期から維持期まで ニーズに応じた医療を

院長 田中 宏明 医師



## 院長からのメッセージ

自宅退院を目指し、患者さんに合わせた、医療・看護・リハビリを提供します。今回は「て・あーて」を紹介。患者さん・御家族とともに頑張ります。

医療法人  
朝陽会

# 美須賀病院



備し、病棟により多くの看護師やリハビリスタッフを配置。重症の患者さんに対しても対応できる治療環境を整えています。

## 回復期リハ病棟に 管理栄養士を配置

また平成30年4月から回復期リハビリ病棟に管理栄養士を配置し、栄養面からリハビリのサポートを始めました。「在宅退院のためには、ただ歩けるだけでは困難で、食事・排泄が自分でできるか、いかに介助量を少なくできるかが重要です」と田中院長。

現在、そこを重点的に注目して一人でも多くの患者さんが自宅へ帰り、家族の方の負担を減らし、その人らしく生活ができるサポートすることがモットーです。

## いつも寄り添う看護を 「て・あーて」を導入

寝たきりや経管栄養の患者さんも生きる喜びを感じ、元気で自宅に帰ってほしい。同院では、看護を通じてそ

患者に寄り添う看護「て・あーて」を導入しています。その一例として、オイルマッサージを実施。1人15分、20分かけ、ゆっくりと声をかけながらケアします。患者さんにも「気持ちが良い、楽しみ時間。むくみや痛みが軽減し、夜も良く眠れるようになった」と好評です。また、食べる喜びをいづまでも支えたいと考え、経口摂取訓練にも力を入れています。



▲患者に寄り添う看護「て・あーて」



医療法人 朝陽会  
**美須賀病院**  
☎0898-32-1212

住 所 ▶ 今治市黄金町3-4-8  
診療科目 ▶ 内科・循環器科・外科・整形外科  
脳神経外科・放射線科・麻酔科  
リハビリテーション科  
休診日 ▶ 土曜日午後・日曜日・祝日  
※連絡にて対応

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00 ~13:00	○	○	○	○	○	○	休
14:00 ~18:00	○	○	○	○	○	休	休

※平日は最終受付17:30、土曜日は12:30  
<http://misuka-hp.jp/>